報道関係各位

2011年12月16日

追い求めてきたマクロストロボの理想形。
新機能「ファインマクロ」搭載
ニッシンデジタル「MF18 デジタルマクロ」発売のお知らせ

写真用小型ストロボを販売するニッシンジャパン株式会社（取締役社長：後藤力）は、最小発光量1/1024まで制御できる「ファインマクロ（微小発光）モード」を搭載したガイドナンバー16（照射角80° x80° 、ISO100）のデジタルTTLマクロリングフラッシュ「MF18 デジタルマクロ」（ニコン用）を、「ニッシンデジタル・ダイレクト」より2012年2月に発売します。

■ MF18 デジタルマクロ

販売予定価格：39,800円（税込） 発売予定：2012年2月 (ニコン用) ※キヤノン用は発売準備中。
ご購入方法：**「ニッシンデジタル・ダイレクト」**（ダイレクト販売限定）よりご購入できます。詳細はニッシンWEB製品情報で。
ニッシンWEB MF18製品情報：http://www.nissin-japan.com/mf18.html

●ストロボに新たな機能。「ファインマクロ」とは…

ファインマクロとは、マクロ撮影に新境地を切り開くニッシン独自の「微小発光」制御機能です。

MF18は、マニュアルモード（1/1～1/64と-2/3EV、1/3EVステップ）に加え、1/128～1/1024の微小発光を1/6EVステップごとに微細に制御できる新機能**「ファインマクロ（微小発光）モード」**を搭載しました。
ニッシンはMF18の開発で、精密な発光制御技術による微小発光の安定化に成功。「ファインマクロ」は、ストロボの新たな方向性を示唆する画期的な新技術です。

●あくまで「リングチューブ」にこだわった訳とは…

マクロ撮影には、光軸のなるべく近くに配置できるリングチューブが最適。

マクロ撮影に最良な光源の形状を検討した結果、レンズ光軸に近い位置に発光部を配置でき、影の少ない均質な画像が得られる「リングチューブ」を採用することにしました。これが、快適なマクロ撮影のために、あえて高コストな「リングチューブ」にこだわった理由です。 さらに、MF18では、リングチューブを左右に分割しており、別々にコントロールすることも、光量差を維持したまま同時にシフトすることも可能な、新方式のマニュアル光量比制御の開発に成功しています。

●すべてのマクロレンズで快適に！

光源が、常にレンズ光軸の近くに位置するには、発光リングのサイズを可変式にするのがベスト。

最大77mmの大口径マクロレンズが取り付け出来ます。しかし、大口径レンズをつけると発光リング内弧によるケラレが発生するという問題が。ニッシンはこのケラレを解消し、すべてのマクロレンズで快適なマクロ撮影ができるよう、ワンタッチで発光リングのサイズを大きくしたり、小さくしたりできる新しい機構「サイズ可変式発光リング」を開発しました。

●簡単操作ならニッシンストロボ！

ニッシンストロボおなじみのカラーナビシステムを採用。操作は、驚くほど簡単。

カラー液晶操作画面はニッシンだけ。取扱説明書の助けがなくても直感的に操作できるユーザーフレンドリーな画面ですから、高度な機能を、どなたでも容易に使いこなせます。

※製品の外観、仕様、価格などは、改良のため予告なく変更する場合があります。お問い合わせ先： ニッシンジャパン㈱ TEL03-5336-4712

2011年12月16日

MF18の正面と背面。発光リングは、左右別々にも同時にも制御できます。

■MF18 デジタルマクロの主な仕様

対応カメラ:キヤノン製EOSデジタル一眼レフカメラ、ニコン製デジタル一眼レフカメラ
ガイドナンバー(GN):16　※ISO100相当
照射角:80°x80°
電源:単3形電池4本使用(電池別売)
電池収納方式:クイックローディングシステム
発光間隔:約0.1～5.5秒(ニッケル水素電池、アルカリ乾電池)
発光回数:約120～800回(アルカリ乾電池の場合)※使用モードにより異なります。
モード:
フルオート・・・E-TTL/E-TTL II (キヤノン用)、i-TTL/i-TTL-BL(ニコン用)
TTL・・・E-TTL/E-TTL II (キヤノン用)、i-TTL/i-TTL-BL(ニコン用)
ファインマクロ・・・1/128～1/1024、1/6EVステップ
マニュアル・・・FULL～1/64と-2/3EV、1/3EVステップ
後幕シンクロ:可(TTLモード時のみ)
ハイスピードシンクロ:可(TTLモード時のみ)
ストロボ調光補正機能:-3.0～+3.0、1/3EVステップ
マイTTL設定:-3.0～+3.0、1/3EVステップ
モデリングLED: 4灯(光量比を反映)
色温度:約5,600K
閃光時間:1/700(発光リング左右両方ともフル発光)
1/300(発光リング片側のみフル発光)、1/700～1/30,000秒(左右両方)
ワイヤレス発光方式:
ワイヤレスTTLマスター機能・・・チャンネル数:4、グループ制御:C*1、モード:TTL/マニュアル
< リモートストロボとして制御可能な機種>キヤノン用… キヤノン580EXII, 580EX, 430EXII, 430EX, 420(TTLのみ), ニッシンデジタルDi866 MARK II, Di866, Di622 MARK II(Ch.1, Gr.Aのみ)
ニコン用… ニコンSB-900, SB-800, SB-700, SB-600, SB-R200, ニッシンデジタルDi866 MARK II, Di866, Di622 MARK II(Ch.1, Gr.Aのみ)
*1 Cグループに設定した値は、グループAとCにセットしたリモートストロボに適用されます。(AとCを別々に制御することは出来ません。)
ECO機能:
オートパワーOFF・・・30分後(OFF/10分/15分/30分/45分/60分)
スタンバイモード・・・30秒後
背面操作部:カラーLCD表示(表示自動回転機能付き)
ファームウェアアップデート端子:USB端子
シンクロ端子:有
外部電源端子:ニッシン製または純正外部電源可
付属品:ソフトケース、アダプターリング(52/58/62/67/72/77mm)
寸法(幅x高さx奥行):　メインボディ　約65x115x85mm
　　発光リング　約134x120x41mm
質量:446g(電池除く)

カメラへの取り付け例
(モデリングLEDを点灯)

※製品の外観、仕様、価格などは、改良のため予告なく変更する場合があります。お問い合わせ先:　ニッシンジャパン㈱　TEL03-5336-4712